

# チーム・たま

## 第4回 市民公開講座

穏やかな最期を迎えるために

# ● 終の住処、 あなたなら何処に

### 講演

#### 講演Ⅰ 『地域リハビリの実践活動』

東京都言語聴覚士会会長

夢のみずうみ村新樹苑施設長 半田 理恵子 氏

#### 講演Ⅱ 『若年性アルツハイマーの母と生きる』

フリーアナウンサー 岩佐 まり 氏

### とき

平成28年 **10月28日(金)** 多摩市民館大ホール  
13時30分～15時30分  
(開場13時)

### ところ

**入場無料**

主催：チーム・たま 多摩区医師会在宅療養委員会

共催：多摩区役所 後援：川崎市医師会、日本医師会

問い合わせ：チーム・たま ————— 044-954-1188  
多摩区役所地域ケア推進担当 — 044-935-3241

# チーム・たま 第4回 市民公開講座

## 次第

司会：チーム・たま副代表 塚田 治孝

① 開会挨拶

チーム・たま代表 中村 健

② ご挨拶

多摩区長 中村 孝也氏

③ ご挨拶

川崎市医師会会長 高橋 章氏

④ 講演

講演Ⅰ 『地域リハビリの実践活動』

東京都言語聴覚士会会長  
夢のみずうみ村新樹苑施設長

半田 理恵子氏

講演Ⅱ 『若年性アルツハイマーの母と生きる』

フリーアナウンサー

岩佐 まり氏

< 休憩 >

⑤ チーム・たま、行政から

⑥ 質疑応答

⑦ 閉会挨拶

チーム・たま副代表 鈴木 忠

### 「地域包括ケアシステム」とは

だれもが住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしていけるよう、医療のみでなく看護・介護・福祉・生活支援などを含めたケアが地域において一体的に提供される仕組みが求められています。多摩区においても、行政や医療・福祉関係機関が町内会・自治会などの地縁組織、地域・ボランティア団体、住民などと考え方を共有しながら、連携した取組を進めていきます。

### 「チーム・たま」とその活動

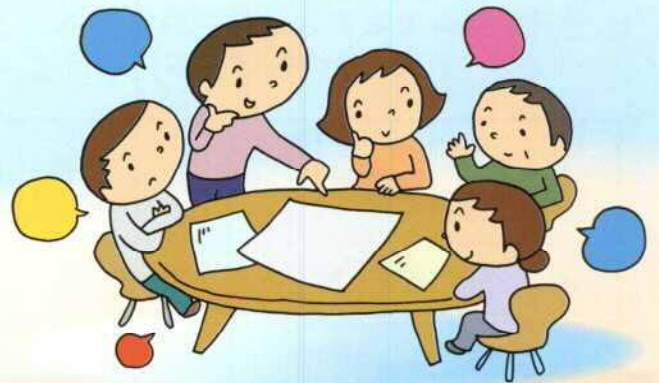
多職種ネットワーク組織「チーム・たま」は、多摩区内で在宅医療・介護が必要な方に、医療や介護、福祉、その他生活にかかわる多職種の機関が連携し、一つのチームとしてケアの提供に取り組むことを目指した団体で、平成25年9月に設立しました。

かりがね台

# アイデア 井戸端 会議

まちの将来を  
みんなで語ろう！考えよう！

このまちで暮らしていて、あいさつし合える人、困ったことを相談できる相手はいますか？  
また、気にかけている人、助けを必要としている人はいますか？  
高齢化が進む中、ちょっと先の未来を想像しながら、地域で助けあいまちを良くするステキなアイデアをみんなで考えてみませんか？



1

10/16 日

13:30~16:30

5年後のかりがね台を  
考えよう！

5年後の未来を想像してみてください。かりがね台の様子はどのように変わっているのでしょうか？みなさんにご協力いただいたアンケートやデータを基に、お年寄りや子育て世代をはじめ地域が抱える課題を考え、みんなで解決のアイデアを出し合います。

締め切り：10月7日(金)

2

11/13 日

13:30~16:30

アイデアを実現させる  
ための作戦を考えよう！

1回目で出し合ったアイデアの中で、すぐにでもできそうなことを地域で始めてみませんか？  
ポットラックパーティ（お持ちよりお茶会）形式で、具体的にアイデアを実現するための作戦会議を開きます！

締め切り：11月4日(金)

対象：西生田5丁目にお住まい、  
または仕事や地域活動を  
されている方

定員：先着50名（申込制）

参加費：無料

場所：特別養護老人ホーム  
生田広場

川崎市多摩区西生田5丁目24-2



## 申込方法

電話またはファクス、Eメールで受け付けいたします。  
ファクスの場合は裏面の申込用紙を送信してください。  
Eメールの方は裏面の必要項目を本文に記載の上、送信してください。電話の方は平日（9:00~17:00）のみ受け付けいたします。

## 保育有り

保育ボランティアによる預かりを希望される方は10日前までに事前申込みが必要です。  
（先着20名）

## 問い合わせ（9:00~17:00）

〒214-8570 川崎市多摩区登戸 1775-1

川崎市多摩区役所地域ケア推進担当（小玉・澤野）

電話：044-935-3241 ファクス：044-935-3276

Eメールアドレス 71keasui@city.kawasaki.jp

かりがね台

# アイデア井戸端会議

申 込 用 紙

ファクス送信先：多摩区役所地域ケア推進担当あて

ファクス番号 **044-935-3276**

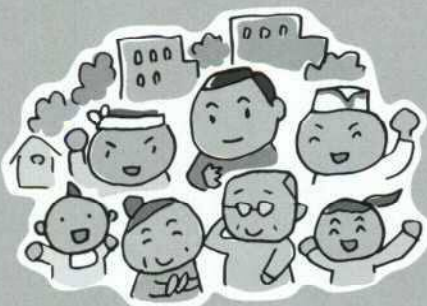
Eメールアドレス [71keasui@city.kawasaki.jp](mailto:71keasui@city.kawasaki.jp) 電話 044-935-3241

※ファクスでお申し込みされる方は、下記についてご記入いただき送信してください。  
Eメールの方は、下記項目をメール本文に記載し送信してください。

氏 名	
年 代	<input type="checkbox"/> 20代以下 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 80代以上
電話番号(携帯可)	
参加希望の回	<input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 1回目のみ <input type="checkbox"/> 2回目のみ
保育希望 <small>各開催日10日前までにお電話をお願いします。</small>	<input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 1回目のみ <input type="checkbox"/> 2回目のみ
参加の動機・ 期待することなど	
所属している団体名 <small>※ご所属の団体等があればお書きください。</small>	

※ご記入いただいた個人情報は、アイデア井戸端会議の今後のお知らせ、参加者の方に連絡する場合のみ利用いたします。

## 地域包括 ケアシステム とは・・・？



### ●地域の実情に応じて、

「介護・医療・予防・住まい・生活支援・福祉」等  
が切れ目なく一体的に提供される体制のことです。

### ●これを実現するためには、

自分自身のケア（自助）、みんなの支え合い（互助）、  
社会保険制度（共助）、行政サービス（公助）による  
取組が必要です。

### ●こうした取組は、

住民をはじめ、事業者や町内会・自治会などの地縁  
組織、ボランティア団体、行政などが、一体となって、  
地域全体で取組を推進していくことが重要です。